

## 介護福祉士のあり方及びその養成プロセスの見直し等に関する 検討会開催経過

### ◎第1回（平成18年1月31日）

- 検討の背景について
- 介護福祉士をめぐる現状と課題の論点整理
- 今後の検討事項について

### ◎第2回（平成18年2月27日）

- 介護福祉士をめぐる現状と課題の論点整理
- 期待される介護福祉サービス及び介護福祉士像
- プレゼンテーション
  - ・ 特養ホームを良くする市民の会 本間郁子理事長「利用者の立場から求められる介護福祉サービスと介護福祉士像」
  - ・ 文部科学省初等中等教育局参事官付 矢幅清司教科調査官「日本の教育制度における福祉科教育の位置付け、現状及び今後の課題について」
  - ・ 高橋委員「高校福祉科における教育内容、現状及び今後の課題について」
  - ・ 学校法人つしま記念学園 対馬輝美副理事長「養成の現場から見た意見」
  - ・ 対馬委員「サービスの現場から見た意見」

### ◎第3回（平成18年3月16日）

- 介護福祉士をめぐる現状と課題の論点整理
- 期待される介護福祉サービス及び介護福祉士像
- プレゼンテーション
  - ・ 財団法人社会経済生産性本部 北浦社会労働部長「民間部門全体からみた介護労働者の現状と課題」
  - ・ 江草委員「社団法人日本介護福祉士養成施設協会としての考え方」
  - ・ 田中委員「社団法人日本介護福祉士会としての考え方」

◎第4回（平成18年4月10日）

○養成課程の教育内容

○プレゼンテーション

- ・ 高齢者認知症介護研究・研修東京センター 永田主任研究主幹「認知症介護のサービス向上の観点から求められる介護福祉士像とその専門的知識と技術」
- ・ 堀田委員「介護福祉士資格のあり方とサービス提供責任者の役割」
- ・ 中島委員「大学において、介護福祉士に必要な資質、能力を得るために必要な養成のあり方」
- ・ 綿委員「大学において、介護福祉士に必要な資質、能力を得るために必要な養成のあり方」
- ・ 和田委員「介護福祉士に必要な資質、能力を得るために必要な養成のあり方」

◎第5回（平成18年4月24日）

○これまでの主な論点

○介護福祉士養成のカリキュラム・シラバスの検討について

○介護労働者の状況等

◎第6回（平成18年5月15日）

○教育環境・教育方法

○プレゼンテーション

- ・ 東京福祉専門学校教務部介護福祉科 白井専任講師「教員からみた介護福祉士の養成について」
- ・ 認知症介護研究・研修東京センターユニットケア推進室 荻野研修主幹「介護の現場からみた介護福祉士の養成に望むこと」

◎第7回（平成18年6月12日）

○検討会報告書とりまとめに向けての骨子

○資格制度のあり方

○教育内容（カリキュラム・シラバス）の充実

○実習のあり方

○介護福祉士養成施設のあり方

○資格取得後の生涯を通じた能力開発とキャリアアップ

◎第8回（平成18年7月3日）

○報告書とりまとめ